新津市議会成立す

議長に石山常一氏

常任委、教委も決る

新津市議会議員一覧選挙後初の定例市議会は五月十二・四日の両日、市政懇談会を開催、開会されたモ

一般選挙後に行なわれる初市会が去る十三日招集され、水会議員の改選による十三人の議員は、市民の

御期待申上げます。

ひろがってゆく。このたびの議員の改選による市議会が新しい市政の御信頼と御協力とに十分なる

福祉のため議決機関の責を果たしたいと企図するものであります。

何卒市民各位の御理解と御協力とに十分なる

十四件の議案を審議、公選管補費の追加更正予算を厚生委員会に付託した。

ほかいずれも原案通り承認した。なお、日比谷に市議会

議会議員名簿

	氏名	年令	住所	政党	当選回数	委員会	備考
1	石川弥太郎	72	新町	自民	3	厚生	議長
2	小出源吉	64	青山	社会	3	厚生	
3	小出安太郎	64	青山	社会	3	厚生	
4	井浦石松	61	坂巻	社会	3	厚生	
5	鈴木六郎	56	新宮町	自民	3	厚生	
6	徳永寅太郎	49	新宮町	自民	3	厚生	
7	結城守	47	草水	社会	3	厚生	
8	栗原雷蔵	36	荻島	自民	2	厚生	議運
9	福垣修吾	35	七日町	自民	2	厚生	議運
10	斎藤武雄	59	中村	自民	3	厚生	議運
11	山口雷蔵	31	西島	自民	1	厚生	議運
12	植木増行	26	西島	自民	1	厚生	議運
13	小林富則	44	小戸下組	社会	1	厚生	
14	小野沢正一	35	金津	社会	1	厚生	
15	佐藤佐市	53	鳥屋	社会	1	厚生	
16	石崎文吾	56	新町	自民	1	厚生	副議長
17	伊藤四男太	42	上山谷	自民	1	厚生	議運
18	五十嵐茂太	53	出戸	自民	1	厚生	議運
19	荒木勝利	34	新潟地方専売局	社会	1	厚生	
20	桑原寅次	51	西金沢	自民	1	厚生	
21	高橋能吾	50	八枚	自民	1	厚生	
22	甲田初作	40	下山谷	自民	1	厚生	
23	甲田常平	64	草水	社会	1	厚生	
24	笠井安	51	新町	自民	1	厚生	議運
25	渡部秋一	43	西野町	自民	1	厚生	議運
26	吉田寅一	48	朝日町	自民	1	厚生	議運
27	岡村源四郎	52	東家上組	自民	1	厚生	議運
28	岡崎太助	52	北上	自民	1	厚生	議運
29	柞稙源三郎	52	七日町	自民	1	厚生	議運
30	石山常一	56	寺	自民	1	厚生	議運 議長
31	荒木勝利	34	新潟地方専売局	社会	1	厚生	
32	桑原寅次	51	西金沢	自民	1	厚生	
33	高橋能吾	50	八枚	自民	1	厚生	
34	甲田初作	40	下山谷	自民	1	厚生	
35	甲田常平	64	草水	社会	1	厚生	
36	笠井安	51	新町	自民	1	厚生	議運
37	渡部秋一	43	西野町	自民	1	厚生	議運
38	吉田寅一	48	朝日町	自民	1	厚生	議運
39	岡村源四郎	52	東家上組	自民	1	厚生	議運
40	岡崎太助	52	北上	自民	1	厚生	議運
41	柞稙源三郎	52	七日町	自民	1	厚生	議運
42	石山常一	56	寺	自民	1	厚生	議運 議長
43	黒川光弘	31	新潟地方専売局	社会	1	厚生	
44	栗原佐藤	35	荻島	自民	1	厚生	
45	福垣鶴治	35	金津	社会	1	厚生	
46	山口清一郎	36	西島	自民	1	厚生	
47	西金沢光弘	37	西金沢	自民	1	厚生	
48	東家佐藤	54	荻島	自民	1	厚生	
49	福垣鶴治	35	金津	社会	1	厚生	
50	山口清一郎	36	西島	自民	1	厚生	
51	西金沢光弘	37	西金沢	自民	1	厚生	
52	東家佐藤	54	荻島	自民	1	厚生	
53	福垣鶴治	35	金津	社会	1	厚生	
54	山口清一郎	36	西島	自民	1	厚生	
55	西金沢光弘	37	西金沢	自民	1	厚生	
56	東家佐藤	54	荻島	自民	1	厚生	
57	福垣鶴治	35	金津	社会	1	厚生	
58	山口清一郎	36	西島	自民	1	厚生	
59	西金沢光弘	37	西金沢	自民	1	厚生	
60	東家佐藤	54	荻島	自民	1	厚生	
61	福垣鶴治	35	金津	社会	1	厚生	
62	山口清一郎	36	西島	自民	1	厚生	
63	西金沢光弘	37	西金沢	自民	1	厚生	

◎印は委員長 常任委員の任期は昭和三十六年五月十二日までであります。

信頼に応える市政を

挨拶 新津市議会議長 石山常一

議長にこの大任を無事に完遂出来ますよう念願して議員就任の御挨拶とさせて頂きます。

応えるために、居住地区の市民の皆様にしっかりと応えるべく、今後更に市勢発展と市民福祉の増進に努力致します。

何卒市民各位の御理解と御協力とをお願い致します。

参院選 六月一一日に投票

農繁期、だが野良着で一票

六月二日に参議院議員の通常選挙が行はれることの通常選挙に伴ない、全国一斉に市議会選挙が行はれます。

この選挙が国政について、関心がうすいといわれるのは、ご承知のとおりです。

選挙は、時期が農繁期のため、投票に出られない人が多くなるのではないかと心配されています。

こうした事態に対処して、国会ならびに県議会はじめとして市議会等選挙

ぼりやすいようにとの配慮で、選挙時期が農繁期のさい中に当たる影響が及ぶ。

選挙は、当日投票に出られないものもあるのです。

なお、選挙人は、自分の住所地で投票しなければならない。

なお、選挙人は、自分の住所地で投票しなければならない。

なお、選挙人は、自分の住所地で投票しなければならない。

地方区は黒、全国区は赤

投票用紙

六月二日の参議院議員通常選挙の投票用紙の色は、次のとおりになっています。

地方区＝白色

全国区＝赤色

地方区の投票用紙が変色したのは、選挙に全国区と地方区に分けて投票するためです。

投票所における投票用紙の交付順序は次のとおりです。

地方区

全国区

赤紙の入場券と引換えに地方区の投票用紙が交付されますから、これに地方区の候補者の氏名を書いただけ書いて、投票箱に入れます。次に全国区の投票用紙が交付されますから、これに全国区の候補者の氏名を書いて、投票箱に入れます。

園芸試験場"で新発足

園研 独立運動目的を達成

「園研」県園芸試験場は、昭和三十年来主り地元として集団的に独立運動を展開し、熱心に見及び

委員会では、これが発展防止について、積極的な活動を進めています。

一方、新しい場所は、一人の自覚に上る指導力が得られないと、どうにもならないとの考慮、県庁、県議会、この考慮、県議会の協力、県の農政、農業関係者